

社会医療法人財団大樹会総合病院回生病院

実施日	令和7年8月1日（金）	実施時間	8：30 ～ 12：30
参加人数 計 10名	小学生 0名（男 0名・女 0名） 中学生 0名（男 0名・女 0名） 高校生 10名（男 0名・女 10名） その他 0名（男 0名・女 0名）		
実施 プログラム	・挨拶、自己紹介 ・看護部長挨拶 ・病院紹介 ・病院探検 ・記念撮影 ・看護体験 ・茶話会 ・振り返り、修了書交付		
実施内容	高校1年生から3年生の10名が参加しました。9名が医療職を希望しており、そのうち看護師または助産師を希望しているのは7名でした。 病院探検では救急室、手術室、外来エリアなどを見学し、普段見ることのできない医療現場に興味津々な様子でした。看護体験では、バイタルサイン測定のほか、整形病棟ではストレッチャー・車椅子移送、松葉杖体験、ギブスカットを行い、産婦人科病棟では妊婦体験、胎児モニター見学、沐浴見学などを行いました。今年は患者さん、妊婦さん、褥婦さん、ベビーとも関わることができ、「患者さんと話したり、実際に働いている人の様子をみたりして、もっと看護師になりたいと思った」との感想をいただきました。茶話会では、看護師や助産師という職業について話しました。看護師や助産師になった動機や、患者さんとの関わり方などを積極的に質問し、将来の自分を考えているようでした。今後の進路の参考としてもらえたら嬉しいです。		

回生病院

ふれあい看護体験

体験をする前に持っていた看護師のイメージと体験してみてのイメージがとても変化しました。特に患者さんと会話するのが本当に看護師になれたみたいで楽しかったです。小さな心遣いなどが「看護」という言葉そのものを考えさせられました。ただ治そうではなく、寄り添う感じがすごいなと思いました。高校 1 年生 M さん



初めて産婦人科の体験ができてとても楽しかったし、将来のことを考える参考になりました。普段出できないような初めての経験ばかりで、小さな命に触れたとき、とても心が温かくなってこんな子たちを守っていけるような存在になりたいと思いました。丁寧な説明で分かりやすく、看護師や助産師という仕事をよく知れました。貴重な体験をありがとうございます。高校 3 年生 I さん

初めての看護体験が今回で本当に良かったです。お話してくれた看護師の方がとても優しく本当に楽しかったです。もう半年後に受験で不安なことしかないけど、今日の体験で改めて看護師という仕事に魅力を感じました。高校 3 年生 S さん

